秋の火災予防運動について

１０月１５日から１０月３１日まで全道一斉に秋の火災予防運動を実施します。

これからの季節は、暖房器具の使用に伴い火災が発生しやすくなります。使用する前には点検を行いましょう。

令和２年中に全国で発生した火災件数は３４，６０２件にのぼり、１，３２１人もの尊い命が奪われています。火災の原因は「放火」「たばこ」「たき火」「こんろ」などが原因で失火によるものが多くなっています。

また、火災による死者のうち８６２人が住宅火災で亡くなっており、そのうち約７割が６５歳以上の高齢者で、逃げ遅れによるものが大半です。

就寝中の火災や台所での火災を早期に発見し被害を最小限に抑えるため、住宅用火災警報器を設置しましょう。既に設置されているご家庭は電池の確認など維持管理に努めましょう。

なお、秋の火災予防運動期間中、消防職員及び消防団員が村内の一般住宅や農家等の防火査察に伺うことがありますのでご理解とご協力をお願いします。

何かご不明な点がありましたら鶴居消防署　予防広報係（℡６４－２３４４）までご連絡ください。



　　　（令和３年度　秋の火災予防運動　全国統一標語）

**「おうち時間　家族で点検　火の始末」**

*火事・救急・救助は１１９番*

　釧路北部消防事務組合鶴居消防署